



2005 ~ 2006 年度
R I テーマ

SERVICE Above Self 超私の奉仕

超私の奉仕

国際ロータリー会長 カール ヴィルヘルム ステンハマー (国籍・スウェーデン)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ トキ八別府店 7F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:info@beppu4rc.jp

理事	鳴海淳郎	理事	吉富今男	役員	会長	平野英壽	S A A	河村貴雄
"	溝部 仁	"	薬真寺章三		副会長	上妻 浩	直前会長	森 宗明
"	村津忠久				幹事	木村きぬ系		
"	梅津ヤヨイ				会計	岩尾昭治		

VOL . 18 - 17
2005 年 11 月 15 日

第 798 回 例会

会報委員長 大島由美子

点 鐘 12 : 30
体 操 自律神経強化体操
R S 手に手つないで
唱 歌 紅葉
B . G M `オーケストラで綴る日本の流行歌`より
上を向いて歩こう
王将
銀座の恋の物語 他

出席報告 委員長 津末美代子

本日 の 出 席	会 員 総 数	26 名	
	出 席 者	18 名	
	事前メイクアップ	6 名	
	理 事 会 承 認	0 名	
	出 席 免 除	0 名	
	欠 席 数	2 名	
	出 席 率	69.23 %	
	前々回の訂正	出 席 率	80.77 %
		事後メイクアップ	2 名
	11/8	理 事 会 承 認	0 名
	出 席 免 除	0 名	
	修 正 出 席 率	100 %	

連 続 1 回
通 算 706 回 100 %

・メイクアップ

事前 桜田、河村、岩尾、小川、土谷 (別府)
後藤孝 もみじ谷奉仕作業

事後 木村、高宮 (別府)
欠席 薬真寺、衛藤

第 797 回 出席報告の訂正

欠席の亀井会員は、もみじ谷奉仕作業で事前 MU でした。訂正しお詫び致します。

幹事報告

幹事 木村きぬ系

ロータリー財団月間

1. 本日の卓話

「地区大会報告」

平野英壽、溝部 仁、上妻 浩 各会員

会長の時間 会長 平野 英壽
先月、12 (土)・13 日 (日) と熊本宇城市松橋町で開催された地区大会に出席して参りました。
今年度は、前日の「R I 会長代理晩餐会」は、退会 1 日目の希望懇親会と一緒に、「会長・幹事・ガバナー補佐会議」は無く、本会議からのスタートと簡素化されていました。
そもそも地区大会の目的は、朋友との交流、感銘深い講演と地区内クラブや R I 全般に関する問題の討議によってロータリーの綱領を推進する事とされています。大会でクラブ同士が交流し、対話することで地区内の会員基盤を維持し、また増大させる機会となるように会員一人ひとりが認識しなければなりません。
今年度は、熊本側での大会であった為か、当クラブからの出席者・登録者はわずかでした。次年度は別府での地区大会です。そして当クラブは、コ・ホストクラブでもあります。地区行事には、参加することだけでも学ぶことがあると思います。次年度は一人でも多くの方に参加して頂きたいと思えます。次年度ガバナエレクト、玉ノ井先生の挨拶の中で、「みんなで仲良くやっていきましょう」が二度も提唱された (繰返し言われた事が印象的でした。



2. 11月10日(木)18:30~東京うどんに於いて「歴代会長・幹事会」を開催致しました。

出席者:平野英壽、鳴海淳郎、村津忠久、梅津ヤヨイ、栂田健治、後藤 隆、上妻 浩、木村きぬゑ 各会員

3. 11月11日(金)16:00~ホテル日航熊本に於いて「RI第2720地区米山カウンセラー研修会」が開催され、当クラブの溝部 仁米山カウンセラーが出席致しました。

4. 11月12日(土)・13日(日)熊本市松橋町に於いて「RI第2720地区2005-2006年度地区大会」が開催されました。

出席者:平野英壽、溝部 仁、上妻 浩 各会員
鳴海淳郎、村津忠久 各会員
(両会員は登録のみ)

1日目 13:00~「第1本会議」
於:ウイングまつばせ
18:00~「RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会並びに希望懇親会」
於:松橋ホワイトパレス

2日目 9:00~「第2回本会議」
於:ウイングまつばせ

尚、当クラブは下記の表彰を受けました。

1 2004-2005年度R財団年次寄付プログラム
△基金1人当たり寄付額上位クラブ 3位

*RIロータリー財団管理委員会よりバナーを頂きました。

記念品「奉仕の一世紀"国際ロータリー物語"」

2) マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
村津忠久(2回目)、平野英壽(1回目)各会員

3 新ポール・ハリス・フェロー 中島澄人会員

5. 9月から例会にて回覧しておりました「別府宵酔女まつり」の募金箱ですが、益金50,363円となりました。ご協力ありがとうございました。

6. お祝い

会員誕生日 大久保清子会員(11月17日)
中島 澄人会員(11月20日)
*記念品をお渡し致します

配偶者誕生日 大久保勝植さん(11月21日)
*記念品をお渡し致します。

7. 例会変更のお知らせ

別府北RC 11月16日(水)の例会は、第22回ソフトボール大会祝勝会の為同日18:00~ホテル白菊に時間変更

8. 次週の予定

「会員卓話」森 宗明会員

9. 本日の回覧

「忘年会」(12月20日例会)出・欠席

「世界報道写真展2005」ご案内(11月3日(水)~18日(金)まで会期中

事務局にチケットが2枚あります。ご希望の方はお申し出下さい。

別府RCより「第22回別府近隣7RC親睦ソフトボール大会:写真」

10. 本日の配布

週報797号

「ロータリー財団月間(The Rotary Foundation Month)にあたって」鳴海淳郎R情報委員長

スマイルボックス 委員長 梅津ヤヨイ

平野会長

地区大会、一人で行って一人で帰りました。中央は参加が三人でとてもさびしかった。帰りは福岡博多回り、ちょっと楽しかったです。

上妻会員

11月もなかばとなり、いよいよ秋本番です。スポーツ、食欲、芸術等にいそしみましょう。木村会員

地区大会、平野会長、溝部先生、上妻さん、お疲れ様でした。

元気者の私も、今年かぜを引いて寝込んでしまいました。歳にはかなわないかナー等思いつつ、皆さん用心用心。

溝部会員

本学園高校のインター・アクトが韓国に行かせていただきました。その報告書が出来ましたので、御一読下さい。尚、大分県の中の朝鮮半島の第二弾が完成しましたので睡眠薬として御一読下さい。

村津会員

南立石公園の山茶花がはや数百以上の花を咲かせています。枝垂桜の葉は、もう殆ど落ちるちてしまいましたが、ソメイヨシノ、山桜、ハゼ、ナナカマド等の黄葉が、実に絶妙な色合いを見せています。秋、秋、日本列島の秋にスマイル。森会員

初孫が生まれて10ヶ月が経ちました。月日の経つのは早いもので、その分私も確実に歳をとります。“十年一日のごとし”一日一日を大



切にしたいものです。

後藤(隆)会員

お隣で近藤さんがウンウン言いながらスマイルを書いています。まるで苦しみながら原稿を書いている小説家みたいです。僕もマネしてスマイルします。

中島会員

86才の誕生祝いは難う御座居ます。後14年如何に元気に生活出来るかと思い、村橋先生の健康増進に関する卓話集き聞き一つずつ実行に移そうと決めました。只今別府市に100才以上の方が27名ですが、老人ホームとか病院入院では意味がありません。元気に前向きに現職を勤めたいものです。

近藤会員

早くも忘年会が始まりました。今晚は、トキハのテナント会の忘年会です。飲みはじめると、時間を忘れる悪いくせがあるので、昼間自分に言い聞かせて、夜は気持ちよく飲みたいと思います。

吉富会員

来週の例会はお休みします。宜しく御願い致します。

高宮会員

寒くなりました。カゼをひかぬように気を付けましょう。

亀井会員

先日、紅葉谷の奉仕に参加させていただきました。大変気持ちの良い一日となりました。すくすくと元気に育て“もみじ”。

津末会員

トリニータの試合もホームゲームのビッグアイでの試合は20日と26日です。残留も決まりです。みんなで応援して下さい。宜しく。

大久保会員

先日会社の行事参加の為、長崎の雲仙に行って来ました。平日にもかかわらずホテルは中高年の方でいっぱいでした。7月に同じホテルに泊まった時は週末でしたが、すいていました。世はまさに中高年の時代になりました。

赤嶺会員

11月とは思えない小春日より?の今日この頃です。地球温暖化の現象なのでしょうか??

先程の会長よりの3位というご報告はすごい事ですね。これからも沢山の勉強、感動をし、スマイルしていきたいです。お祭りに際しての

沢山のご寄附ありがとうございました。

梅津会員

今日は紀宮さまの結婚式です。御幸せにお祈り申し上げます。

卓 話

『地区大会報告』

平野 英壽 会長

管理・運営

R I 理事会はカール・ヴィルヘルム・ステンハマー R I 会長、ウィリアム B .ボイド会長エレクトのほか、国際大会で選挙された任期2年の17名の理事(2年目7名、1年目10名)、合計19名で構成されております。

日本からは2年目の南園義一氏(防府)、1年目の重田政信氏(高崎北)の2名が理事になっておられます。シカゴでの2005年 R I 年次大会で渡辺好政氏(児島)が理事エレクトに選出され、2006年7月1日に理事会の2年の任期を開始します。

事務総長はエドウィン H. フタ(布田)氏(米国ハワイ州東ホノルル R C 会員で、ガバナー、国際協議会研修リーダーなどを歴任)で、2000年7月1日付けで選出され、現在に至っております。拡大・増強

R I は、現在168の国家に32,507 R C、会員総数1,224,297名で構成されています。(2005年6月30日・R I 公式発表)。この中には中華人民共和国に返還された香港・マカオも含まれ、モンゴリアも5クラブが加わり第3450地区(52クラブ、1,655名)があります。この第3450地区は、日本の広島・山口・四国・九州および台湾などと同じ第4ゾーンに属しております。戦前、R C が存在しました中国大陸への拡大は、中国政府の解放政策の進展を注意深く見守っているところであります。

女性会員

日本を含めて世界の女性会員数は着実にのびており、2004年9月1日現在、146,563人に達し、クラブの女性会長は4,247人です。女性会員の多い国はアメリカで79,741人、ブラジル6,733人、カナダ5,954人、オーストラリア5,030人、日本は3,074人です。

財 務

会費である人頭分担金は、1995～96年より半期17ドル50セントで、年間35ドルに据え置かれておりました。しかし、2004年規定審議会で、2004-05年度は半期19ドル50セント、2005-06年度は半期21ドル50セント、2006-07年度半期23ドル50セントと値上げされました。

財 団

2000年2月のロータリー財団管理委員会において、ロータリー財団の使命が改訂され、「ロー



タリー財団の使命は、地域レベル、全国レベル、国際レベルの人的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援すること」と決定されました。

国際大会

2006年6月11日より14日まで、本年度の国際大会がデンマーク・コペンハーゲンおよびスウェーデン・マルメで開催されます。北欧の2ヶ国で共催されること、大きな特色です。

ロータリーの第2世紀への船出となる意義深い年次大会です。ぜひ、皆様ご参加ください。

考 察

RIの目的は、ロータリーの綱領を推進するクラブを支援することです。RIもR財団も、資金的には巨大組織になりましたが、日本などでは会員数減少が続いて、大きな変換期となっております。

溝部 仁 会員

地区大会に出席してきた。当クラブは、僅か3名と少なく、恥ずかしい思いがした。ただ、プログラムを拝見すると、ガバナー補佐部会と会長・幹事部会がないことに驚きを禁じ得なかった。

地区大会は、原則としてガバナー公式訪問も終わり、その年度の集大成の会議であるので、先ず、上記部会を開催して、慰労と反省、並びに残された期間の活動計画の点検などをしなければならぬと思念するからである。特に、クラブ協議会、ガバナー補佐が代行しているので、ガバナー補佐には、謝辞があるべきだと思料する。

このような事情からか、熊本市内の各クラブの出席が少なく、懇親会にいたっては、百名を超えた程度であった、と聞いた。とても成功裡に終えたとは、言えないのではないかと思う。

また、玉ノ井GNからも「喧嘩はしないほしい。」との挨拶があった。当然である。前年度の『ガバナー月信』の最後の報告書は、一体何であろうか。また、今年度の『ガバナー月信』にも、いろいろな憂慮すべき事柄が記載されている。私は、地区大会に出席し、『わくわく』するどころか、暗澹たる気持ちになった。このような事情もあり早退(日曜日に行事があるため)した。とても残った場を盛り上げる気になれなかったのである。

上妻 浩 会員

1日目の後半から別府中央ロータリーは私1人になりましたし、時間も殆ど残っていませんので、そこにしばって報告します。16時20分より、テノール歌手大島博氏のリサイタルがありました。彼は松橋の近くの出身で、財団奨学生としてドイツへの留学も経験しており、現在、活動の幅を広げているそうです。

曲目はシューベルトの「菩提樹」「野ばら」等の有名な歌曲を6曲歌った後、歌というより語りに近い「べろだし、ちょんま」を演奏しました。少し長かったのですが聞いている内に徐々に引き込まれる大変感動する内容でした。あらすじを話しますと、千葉の庄屋が年貢の取り立てがあまりに厳しいので村人と相談の上、自らが将軍に直訴しました。直訴は取り上げられましたが、直訴すれば死罪と決まっております、彼も家族もろとも死罪となりました。家族は妻と長男「長松」12才、長女「梅」3才でした。いよいよ当日、竹矢来に取りすがって見守る村人達の目の前で4人が礎にされるとき、梅が怖がって泣き出したのを見て、兄の長松は梅が霜焼けの包帯を取り替えるときに痛がって泣くのを紛らすためにいつもしていた舌を出して目尻を下げるおどけた表情を、自分も殺されるというときに、して見せました。泣き叫んでいた村人達はそれを見て、思わず泣きながらも笑い出し、笑いながらも泣き続けたというお話です。べろだしは舌を出すことで、ちょんまは長松が鈍ったもので今でも語り継がれているそうです。

そのあと会場を変えて懇親会があり、アトラクションはペルー風の楽器による音楽で2人だけの演奏ですが、大変賑やかで楽しい演奏でした。

大会2日目は各種表彰、報告、大会決議等の後、記念講演はNHKの「生活笑百科」という番組で弁護士の担当をしている三瀬顕氏で、私も第九の大事なレッスンがあるので中座しましたが、大変面白い内容でした。聞いた範囲で印象に残っているのは「笑い」というものを大変重要視していて、『1日1回笑えば1日寿命が伸び、1日1回怒ると1日寿命が縮みますよ、だからもし怒ってしまったら、それ以上笑いなさい』と言っていたことです。

会員コラム

後藤 孝弘

『定年後の夫婦のあり方のポイント10カ条』三笠書房

ところで夫婦というもの、あれやこれやいい争ったりしながら、心のどこかで望ましい晩年の姿を思い描いているものだと思います。

- 1、妻への思いやりをもつ。
- 2、お互いの長所を認める。
- 3、さあ、これからだ、の意識をもつ。
- 4、スキンシップを忘れない。
- 5、二人でおしゃれを心がける。

6、二人で外出する機会をもつ。

7、妻が喜んだ出来事を話題にする。

8、今どんなことに関心をもっているか聞いてみる。

9、これからどんなことをしたいか聞いてみる。

10、お互いの健康に気を配る。

どれもこれも我が身に置き換えて読んでみました。特に会話。何しろ「風呂」「飯」「寝る」の三語ですませ、近頃は、「あれ」「それ」「これ」。もっとひどくなると、「あ」「う」「お」の三音だけという夫もいるらしい。いや、人ごとではない…。 次回は、土谷昌秀会員です。